『第9回日野川水系大規模氾濫時の減災対策協議会』を開催しました。

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau
日野川河川事務所

令和３年６月１７日（木）

【概要】

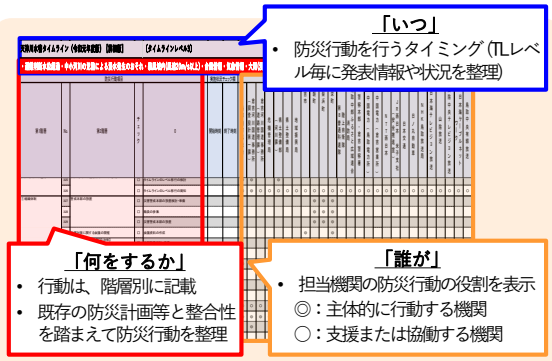
この協議会は、日野川水系における大規模な浸水被害に備え、「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」「防災意識の向上」等を目標として、市町村や県と連携・協力となって取り組む「日野川流域の減災に係る取組方針」を策定しています。

この度、当初策定時（平成28年）に対象期間としていた５年の整備が完了したため、今後の５年（令和３年度～７年度）に実施する取組の確認を行いました。

【令和3年度の主な実施予定】

■ハード対策
１．堤防整備

■ソフト対策
１．多機関連携型タイムラインの運用
２．マイ・タイムラインの作成支援
３．要配慮者利用施設の避難確保計画の作成の促進・避難訓練の実施



多機関連携型タイムラインのイメージ

＊多機関連携型タイムラインとは、河川の特徴に応じた多様な防災行動を対象として、多くの関係機関が連携して作成・運用する

マイ・タイムラインのイメージ

＊マイ・タイムラインとは自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものである

web会議の様子

【開催日】
令和3年6月3日（木）

【参加機関】
米子市、日吉津村、
南部町、伯耆町、
鳥取県危機管理局、
鳥取県米子県土整備局、
鳥取地方気象台、
倉吉河川国道事務所、
日野川河川事務所